



R18

中

中

中
中

中也！？





俺の…部屋？
戻って来たのか？
でも何で突然



聞
いて
る
の
中
也
！
ねえっ





私は

君が任務中に
恐らくは敵の異能で
突然消えてしまったって
森さんから電話を受けて

敵々探し回って
こうして君の家まで
来てあげた訳
なんだけとさあ

それが何？
物音がして扉開けたら
さっきまでは空だった筈の
寝台に君は大の字だ

しかもそんな
格好でさあ

漸く起きたと思ったら
人の話は全く聞かず
拳句に手は叩き落とされる

.....
っ



詫びなら、後で
気の済むまで言う
それで、いい、だろ

そりゃあ、迷惑
かけ、たな

ツ
ああ、そうかよ



ちよっと中也
いい訳無いし
何処行くつもり…

ツ、
？
煩えな
手前にはかんげ、







君がそんな事になるなんてさあ

……



「いぢぢん」



ッてめ、に、は
関係……ない



……

す
ん





じゃあ



もっと

分かりやすく
訊こうか



おれにすぎん



答えろ中也

君は今迄
何処にいて、
誰と、
何をしていた



アレが何処で

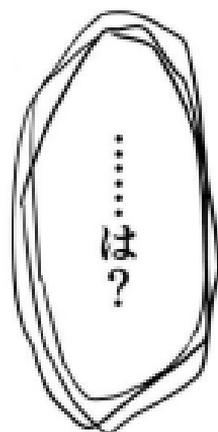
彼奴らが何で

何をされたのかなんぞ

不
平
水

平
水
不







何だ手前は

……今
降ってきたよね

ああ

何もねえ筈の中空から
突然な

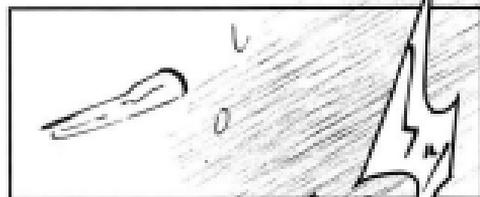


……ちなみに
中也に双子の
ご兄弟は

阿保か

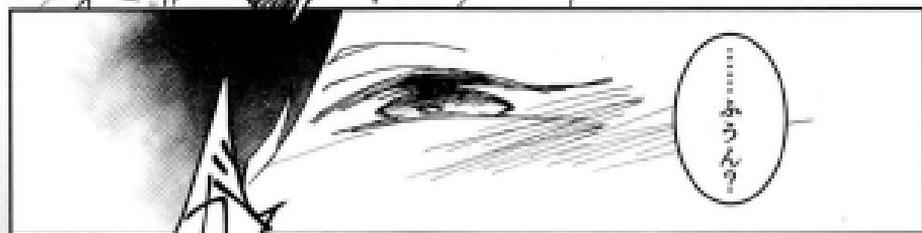
デスロネ

……って
事は、だ



異能かな？

触るな



……ふうん？

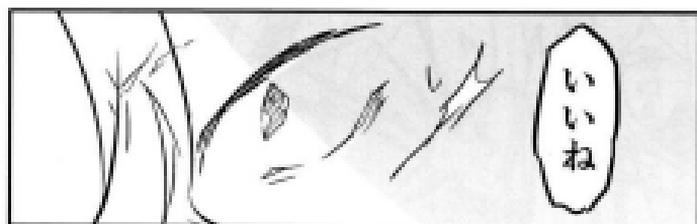
異能体ではない
確かに肉体がある

……別の
世界の？

怪我をしているのは
戦闘……交戦中か
何かだったか

相手の中に
異能力者でも
いたのかな

……そう





君の名前は
中藤中也で
合っているかな？

うふふ
合ってるよね

次！君は何故
此地に来た？
君自身に
明確な目的は？

ふふ、うんうん
無いよね、って

ああコソ中也
嘘じゃ無いから
いちめなの

で、これが一番
大切な質問
なのだけれど

ギ
キ
キ
キ



私は？



ふーん…

まあでも
じやなきや君は
此地にいないか
……そう



……っ

君は



中原中也
なのに

太宰治の
隣に居ないんだ



えれは
手前は



私が、
棄てた？

ん？

成る程ね

可哀想に
だから懸々首輪なんて
している訳だ

じゃあ…
折角遊びに
来たのだから

たあつぷり
遊んであげなまきや
ね………？







俺だって同じ色だろうが

俺なら此処も好きだろ、ほら



そっちの私は随分と放ったらかしなのかな

でも反応的に初めてじゃあ無いよね

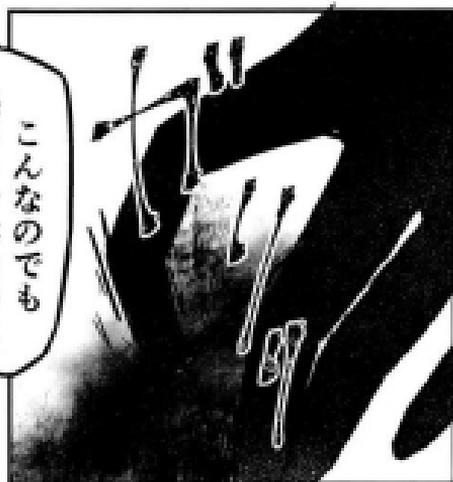


えーでもそれは愛でしょだって

抑も付き合ってるんだろどうせ



こんなのも
感じる身体なのに



鬼

え？ 中也は
痛いのも
好きでしょ？

傷扶られるのは
好きじゃねーよ

えーでもお



此処は
喜んでるよ？





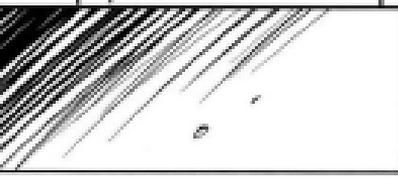
そろそろ薬が
回ってきたかな

俺が前にコレ
打たれた時は
動くまでに丸一日
掛かったよな

あの時の君
すーごく
可愛かったな
羊虫みたいで

手前

あはは、もう
とろっとなー
やっばり中也は
可愛いねえ





ツんな、

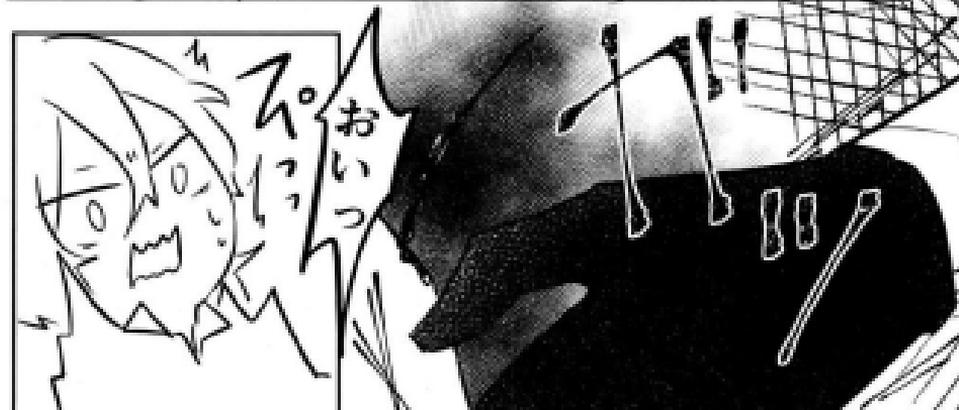
こと

してえなら

手前の犬としてろ……ッ

ボクッ







おい太幸ッ



おれん



アホか



何コレ

キツツツツツツツツ

嘘でしょ君
もしかして
処女……!?

ギ4ツ...



気持ちいい？
中也あ

薬は完全に
回った筈だがな

ふふ、だよな

顔、すっごく
落してるもん



ほら中也

私のがココまで
入ってるんだよ

分かる？

ツ
ねえ中也





私の犬になりなよ



—は、

こんなもの
無かったって

私なら棄てないよ
君のこと

しゅっ



（こっ）

勿論、私の犬は
君の後ろにいる中也で
中也の飼主は私だ

中原中也は太宰治のモノで
太宰治は中原中也のモノ

そしてそれは
どの中也においても
同じこと
中也の全ては、私のモノだ



だから、何があっても
置いてなんていかない

ちゃんとずっと
隣に置いて
遊んであげる



棄てていかない

一生隣に
居てもらおう

だから、ねえ、中也





私のモノに
なりなよ



ぽ
き
ん
:

原作軸のふたりは、愛や恋や好きなんて言葉で表せたら
どれだけ楽だったろうかっていう関係。
ふみまひのふたりは、元々一本の筈だったのに
雁字搦めで塊になった鎖のような関係。

だと思っているから片方にもう片方のどっちかを突っ込んたら
そりゃあああ楽しいことになるよね〜〜ヒュウヒュウ〜〜
というか同一人物カブが欲しいぜヒュウヒュウ〜〜
というテンションで出した5月の本が何故かパワーアップしました。

こんにちは、初めまして、雪菓と申します。
本書をお手にとって頂きありがとうございます。
無事でなー！！ヤッター！！



<https://forms.gle/jL3Mfq4PBARDenJR9>

「たのしい話」

発行日：令和元年11月17日

異譚レナトス12

発行者：雪菓(雪見の箱庭)

連絡先：yuki110gasi@gmail.com

Twitter：@yukigasi

Pixiv：2416781

印刷所：株式会社プロス

最後のページのその後のお話↑

QRコード、もしくはURLに

飛んで頂くと読めます。

よろしければどうぞです。

(準備中の場合は

Twitterでお知らせします……)

無断転載、オークション、

フリマアプリへの出品等は禁止いたします。

見つけ次第、通報その他の対策をとります。

絶対にお止めください。

I wholly prohibit the following acts concerning this book:

- Uploading on website or any other social media.
- Putting up for auction (such as Yahoo! auction,eBay).
- Resale





俺は、太宰、のッ

……知ってるよ

君は、僕の
犬なんだから

がっ……

……勝手に
居なくなったり
傷付けられたり
しないですよ